



Globizz Corporation等の株式取得（子会社化）に関するお知らせ

補足説明資料

2026年10月14日

クリエートメディック株式会社（証券コード：5187）

エグゼクティブサマリー

米国FDAコンサルを展開するグロービッツグループを2026年10月14日付で100%子会社化

01

当社「10年将来構想」（海外売上100億円）実現の起点

将来構想における海外事業強化として、米国ビジネスを起点に更なる事業発展を目指します。

02

期待効果と事業シナジー

米国市場進出および最先端製品導入を目的として、米国ビジネスの経験豊富なグロービッツコンサルを中心に海外事業を強化し、スピード感を高める戦略を実行します。

03

グローバル拠点網の活用

米国2拠点に加え、日本・韓国・インドの拠点を活用し、更なるグローバル展開を目指します。

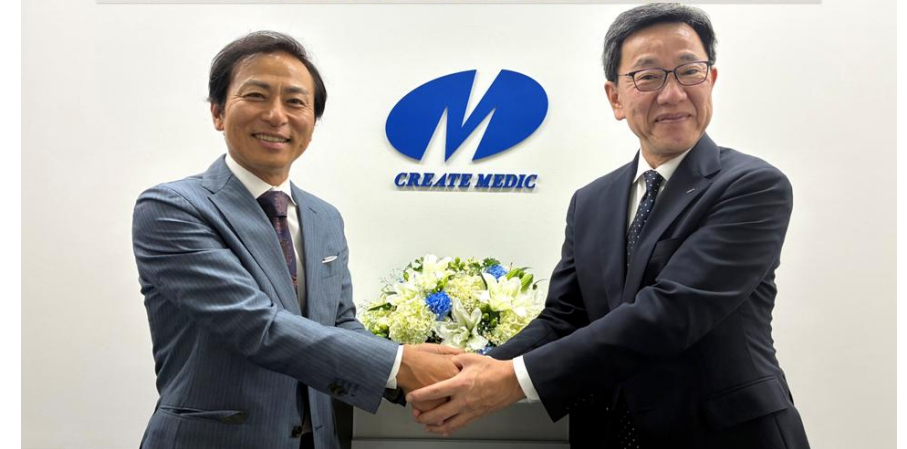
04

FDAコンサルのグローバル展開

米国FDAコンサルのビジネスモデルを事業開発に転換、中国等からの注文も獲得し、コンサル事業の拡大を図ります。

グロービッツコーポレーション globi**zz**

株式譲渡契約調印式



会社概要

社 名	Globizz Corp./株式会社グロービッツ・ジャパン 他2社
創 業	2005年5月
代表者	Takahiro Haruyama
米国本社	アメリカ合衆国 カリフォルニア州 ロサンゼルス
日本拠点	東京事務所（千代田区大手町）、大阪事務所（大阪市梅田）
海外拠点	ソウル（韓国）／インド
事業内容	米国FDA申請・登録支援、欧州・アジア進出支援、米国医療機器販売
少数精鋭の専門人材により、医療機器・医薬品・食品・化粧品メーカーの米国市場参入を一貫支援。	



事業内容

規制対応を起点に、海外進出から海外輸入まで一気通貫で支援しています。

01

米国規制対応コンサルティング

- FDA医療機器、FDA 510(k)取得
市販前認可、FDA 510(k)、De Novo、IDE
やFDA事前相談制度(Pre-Submission)、
市販前認可
- 米国販売サポート
- FDA医薬品
- FDA食品、サプリメント、GRAS申請
- 動物飼料の承認
- QMSR構築支援

02

海外進出支援

- 米国営業活動支援
市場調査、米国販売前のフィージビリティスタ
ディー、レポート作成
- 米国マーケティング支援・市場調査
市場調査、ドクターインタビュー、展示会出展
- 米国事業立ち上げ支援

03

海外輸入支援

- 海外製品の日本・アジア市場への導入支援
- 輸入に伴う各国規制・通関要件への対応
- サプライヤー選定と品質要求のすり合わせ

医療機器メーカーにとって参入障壁となる米国規制対応を、専門ノウハウで解決する事業ポートフォリオ

グロービッツグループの強み

20年の申請実績と現地体制が、模倣の難しい競争優位を形成しています。

1

2005年以来20年の申請実績

米国規制の実務を継続的に積み上げ、多様な製品カテゴリで申請経験を蓄積。審査当局とのやり取りを含む実務知見が最大の資産です。

2

現地拠点による当局対応力

米国内に事業拠点と専門人材を保有し、US Agent機能や現地当局との直接コミュニケーションを自社で完結できます。

3

規制から市場参入までの一貫支援

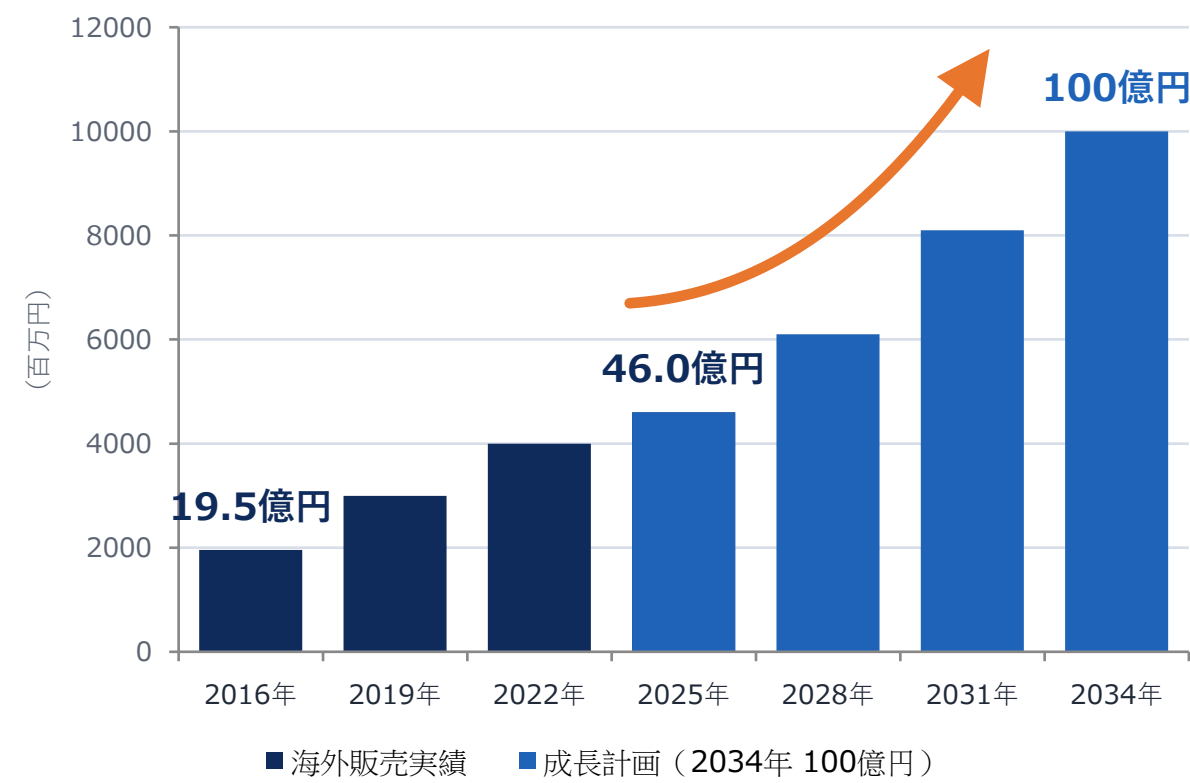
申請代行にとどまらず、進出戦略立案・現地法人設立・販路開拓までを同一チームで支援し、顧客の参入リードタイムを短縮します。

想定されるシナジー



海外売上100億円に向けた成長シナリオ

2025年の海外販売46億円を起点に、グロービッツとの提携を軸として2034年に100億円を目指します。



2034年 海外売上目標

100 億円

2025年比 約2.2倍

STEP 1 | 規制対応機能の内製化

2026-2028年

当社製品の米国申請・登録、QMSRの構築をグループ内で完結。

STEP 2 | 米国市場での販売拡大

2029-2034年

米国・韓国・インド拠点を活用して現地販路を開拓。コンサル事業として外部収益も獲得。

※ 2015-2025年は海外販売実績（百万円）。2026年以降は2034年に海外売上100億円を目指す成長イメージであり、業績予想ではありません。

＜本件に関するお問い合わせ先＞

クリエイトメディック株式会社 経営企画部

証券コード：5187

2026年10月14日

将来見通しに関する注意事項

本資料に記載された業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により記載の見通しとは大きく異なる可能性があります。また、対象会社の財務数値はデューデリジェンス時点の資料に基づく参考値です。